瓦礫の中から8時間後に救出された父と娘

――ガザの大規模空爆から半年たって

ガザでリハビリ支援を提供しているリヤドさんは、今年5月の大規模空爆の被害者です。5月16日、夜中にイスラエル軍の空爆で集合住宅を破壊され、リヤドさんは瓦礫の下に閉じ込められ、9時間後に奇跡的に救出されました。また娘のスージーさん（8歳）も一緒に救出されました。

しかし奥さんと4人の子どもが犠牲となり、家族の中で生き残ったのは二人だけでした。近くに大病院があり、国連関係の事務所などもある住宅地で、まさか自分の家が空爆されるなど想像もしていなかったのです。

リヤドさんは顔、脚と手、指に大けがを負い、いまは私たちの支援でリハビリを受け、また心理士のサポートを受けています。スージーさんは大きなけがはなかったものの、障がいのある父一人では育てられないため、叔母さんの家に預けられました。彼女は学校に復学しましたが、心理的には不安を抱えているそうです。リヤドさんは「救われた命を大切にし、友人や親族と過ごして、あの日を思い出さないようにしています。早く娘と暮らせるように、リハビリも頑張っています」と話してくれました。

父子が救出された写真（ロイター）は、欧米のメディアやSNSに大きく取り上げられました。

パレスチナ子どものキャンペーンご案内

パレスチナ子どものキャンペーンは	1986年に活動を開始した市民のNGOです。国籍や宗教、民族にとらわれず、パレスチナと中東地域の平和を願い、そこに生きる子どもたちが希望を持って成長できるように、教育・保健・福祉分野での支援と人権擁護を進めています。また、コミュニティの強化と自立的発展に協力しています。
会員になってキャンペーンの活動を支えてください	●会費（年会費）：4,000円、6,000円、10,000円（※ご都合にあわせて、金額をお決めいただきます） ●会報「サラーム」や随時のお知らせなどをお送りします。詳しくはお問い合わせ下さい。
ご寄付をお願いします	ご寄付・募金を常時受付しております。下記の口座にお振込みください。 郵便振替口座［00160-7-177367］／みずほ銀行 高田馬場支店［普通8030448］ 三井住友銀行 目白支店［普通6852351］／三菱UFJ銀行 目白支店［普通0152056］ 銀行からの送金の場合は、領収書をお出しするために、ご住所とお名前をメールやファックスなどでお知らせ下さい。会費のお振込みも上記の口座をご利用下さい。 クレジットカードでもご寄付いただけます。詳しくはホームページ https://ccp-ngo.jp/ をご覧下さい。
税金の控除について	パレスチナ子どものキャンペーンは寄付金の税金控除を受けられる認定NPO法人です。税金控除には、当会発行の領収書をつけて確定申告をして下さい。

特定非営利活動法人 **パレスチナ子どものキャンペーン**（認定NPO法人）
〒161-0033 東京都新宿区下落合3-12-23 豊ビル4階／Tel 03-3953-1393／Fax 03-3953-1394
Eメール info@ccp-ngo.jp／ホームページ https://ccp-ngo.jp/
Facebook パレスチナ子どものキャンペーンnew／Twitter @ccp-ngo

パレスチナ子どものキャンペーン